自動車審査業務にかかる安全確保の徹底について

独立行政法人自動車技術総合機構和歌山事務所では、全国で発生した事故等を踏まえ、受検者の皆様、および職員双方のより一層の安全確保のため、下記の項目について令和2年8月より取り組みを強化いたします。

つきましては、会員の皆様にご理解とご協力を賜りますようお願いがありま したのでお知らせ致します。

取り組み内容について

- 審査全般携帯電話等の通話・撮影禁止、禁煙
- ・車台番号、原動機型式確認時 原動機の停止、ボンネット支持棒の使用
- ・黒煙検査、オパシメーター測定時 <u>ギヤ位置(Pもしくは N)の操作・確認、駐車ブレーキの確実な作動・確認、</u> <u>プローブ装着時の原動機の停止、及び測定時の原動機の始動</u>
- ・排気ガス測定時 車両の後部に立たない

検査場の安全のためよろしくお願いします



スピード注意!



聞こえやんので!



火と煙、あかな!



恥ずかじいから!





車台番号・原動機型式確認時は

- ・エンジンとめて!
- ボンネット支持棒つこて!よろしくお願い致します。



- ◆車からおりるとき...
- ◆アクセルを踏んでふかすとき...

ギヤの位置 確認しよら~!

ギヤがドライブに入ったままだと... 思わぬ事故を招きます











後続車両の暴走事故多発!! 挟まれたら危ないよって、 プローブを排気管に挿したら 待機場所で待っちょって。

